

日本国際包装製品展2022| 複合材料包装製品木包装製品

产品名称	日本国際包装製品展2022 複合材料包装製品木包装製品
公司名称	上海福貿展覽服務有限公司
價格	.00/個
規格參數	
公司地址	上海市-福貿展會大鵬zpexpo
聯系電話	021-61200956 15821106898

產品詳情

不完全な統計によると、10月現在、国産段ボールの価格は50元/トンから100元/トンの範囲で上昇傾向が続いている。原紙の価格は、原材料費の高騰とメーカーの生産停止により、1月から3月にかけて上昇しました。4月は、市場の需要が限られた伝統的なオフシーズンであり、原紙の価格は安定していました。

JAPAN PACK 2022 [日本包装産業展]

Japan Packaging & Manufacturing Technology Show 2022

会期 2022年2月15日（火） - 18日（金） 10:00 - 17:00

会場 東京ビッグサイト

西展示棟（1～4ホール）南展示棟（1～2ホール）

開催目的:国内外の包装機械、包装資材、包装材料加工機械、食品加工機械、医薬化粧品製造機器、物流機器などを展示公開し、産業の合理化と国民生活の向上に寄与するとともに貿易の振興を図り、業界の発展に資す

主催 一般社団法人日本包装機械工業会

中国企业組展組団: Mr張

後援 経済産業省 / 東京都 / 日本貿易振興機構（ジェトロ） / 日本商工会議所 / 東京商工会議所 / 日本包装打

サイト / その他関係官公庁公共団体等（予定）

JAPAN PACK 2022 開催にあたって

一般社団法人日本包装機械工業会は、2022年2月15日（火）から2月18日（金）までの4日間、東京ビッグサイトにきて、日本包装産業展「JAPAN PACK 2022」を開催いたします。

JAPAN PACK（ジャパンパック）は、包装業界および関連業界における国内外の非常新鋭機器技術サービスの皆様一堂に会する、2年に一度の大型商談展示会です。加工から計量充填包装印刷印字検査梱包など、ドヤトピックスを一貫してご覧いただける展示規模と品質を有し、ご出展ご来場の皆様をはじめ、広く関係しております。国内外464団体の皆様より2,292小間のご協力を得て開催させていただきました前回展（2019年

も、社会構造の変化に伴い包装を取り巻く課題はより一層多岐にわたり、当展への関心度の高まりを改めて
さて、JAPAN PACK 2022のテーマは『ともにつくる 未来の包程式』です。今、サプライチェーンにおける種
な社会の実現へ向けて、包装が何をできるのか、問われております。JAPAN PACKは、食品、医薬品、化粧品
の製造者様や流通小売業界の皆様、その先の消費者の皆様、包装に携わる一人ひとりの皆様へ、包装の役割
であると宣言し、発信いたします。

会場内におきましては、国内外より包装機械を中心に生産ラインと包装ライフサイクルに係る多種多様な非
じて、製造流通小売分野において喫緊の課題である人手不足解消、製造物流コスト低減、省エネ省資源化、
衛生性向上、さらにはウィズコロナ、アフターコロナに伴うニューノーマル対応等の様々な課題の解決策を
、商品力向上や販売力促進等の価値を創出いたします。さらには特別講演会や専門セミナーなど多彩な特別
にも積極的に取り組み、商談に直接的に結びつくビジネスマッチングを推進いたします。

“包む”にまつわる総合展として、JAPAN PACK 2022は、新規顧客獲得や海外市場開拓の機会創出など、ス
へ向けた効果的なプロモーションを実現する非常に高い舞台として、大いにご活用いただけるものと確信して
N PACK 2022へのご出展をお願い申し上げます。

JAPAN PACK 2022 開催テーマ

われわれの生活に欠かすことのできない包装および関連産業の非常新機器技術を展示公開、そして体験。

バリューチェーンで全体非常適を実現する「包程式」が、あらゆる生活必需品の生産から流通、消費、廃棄
を解決する。

見せつけよう、包装のチカラを。

1.商品力向上の価値を創出する。

食品、医薬化粧品、日用品、工業製品等、あらゆる商品の製造業界へ。

DXによるサプライチェーン強靱化、人手不足解消、合理化による製造コスト低減、消費期限延長、安全安心
チックの適正使用（活プラ）、省エネ省資源化等の課題への解決策や取り組みを発信。

2.販売力促進の価値を創出する。

スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ECサイト等の小売流通業界へ

人手不足解消、物流コスト低減、製品保護信頼性担保、販売管理、広告媒体活用、購買意欲を刺激する包装
装形態、食品ロス削減等の課題への解決策や取り組みを発信。

3.SDGs × 包装の価値を宣言する。

持続可能な社会の実現に貢献する役割

扱いやすい包装形態、少子高齢化社会、生活者の多様化、限界集落、飢餓対策等の課題への取り組みを発信。

環境問題を意識した包装のライフサイクル

プラスチックの適正使用（活プラ）および使用量の削減、3R+推進、循環型経済、エシカル消費、使用済み
活用等の取り組みを発信

3R+.....JAPAN

PACKは3R（ReduceReuseRecycle）に加えてReplace（代替）Renewable（再生可能）といった視点で地球環境の